

令和2年度

三沢市教育委員会  
会 議 録

4 月 定 例 会

## 三沢市教育委員会 令和2年度 4月定例会

1 日 時 令和2年4月15日(水) 13時25分 開会  
14時23分 閉会

2 場 所 三沢市役所 別館4階 第1研修室

### 3 出席委員

教 育 長	富 田 敦
委 員	立 花 肇
委 員	相 沢 靖 恵
委 員	黒 沢 のぞみ
委 員	本 江 宏

### 4 出席職員

教育部長	小 泉 厚 子
教育総務課 課長	種 市 明 人
教育総務課 副参事兼課長補佐	佐 藤 英 一
学務課 課長	村 上 輝 仁
学務課 課長補佐兼学務係長	田 代 まゆみ
学校教育課 課長	太 田 浩 之
学校教育課 課長補佐	桐 原 賢 哉
生涯学習課 課長	山 本 京 子
生涯学習課 課長補佐	池 田 修
学校給食センター 所長	小 島 一 人
学校給食センター 所長補佐	宮 古 順 一
教育総務課 副参事兼課長補佐(書記)	今 村 多美代
教育総務課 教育総務係長	鳴 海 拓

5 傍聴者 2名

6 議事日程 別紙のとおり

**【別紙】**

三沢市教育委員会 令和2年度4月定例会 議事日程

第1 開会

第2 会議録署名委員の指名

第3 会期の決定

第4 前回会議録の承認

第5 報告案件

報告第1号 令和2年度教育委員会予算の概要及び事務分掌等について

第6 その他

第7 閉会

## 開会 13時25分

### ○日程第1 開会

#### ■富田教育長

出席委員は定足数に達しておりますので、委員会は成立いたします。

ただ今から、令和2年度4月定例教育委員会を開会いたします。

お手元に配付してある議事日程により、会議を進めます。

### ○日程第2 会議録署名委員の指名

#### ■富田教育長

会議録署名委員の指名を行います。

会議録署名委員は、立花委員と相沢委員を指名いたします。

よろしく願いいたします。

### ○日程第3 会期の決定

#### ■富田教育長

会期についてお諮りいたします。

会期は、本日15日の1日でよろしいでしょうか。

(「異議なし。」と声あり)

それでは、本日の1日といたします。

### ○日程第4 前回会議録の承認

#### ■富田教育長

前回会議録の承認についてお諮りいたします。

前回の会議録は、お手元に配付しておりますが、会議録のとおり承認してよろしいでしょうか。

か。

(「異議なし。」と声あり)

ご異議ございませんので、承認といたします。

### ○日程第5 報告案件

#### ■富田教育長

続いて、報告案件に移ります。

報告第1号 令和2年度教育委員会予算の概要及び事務分掌等についてを議題といたします。

事務局より、説明をお願いします。

#### ■教育総務課長

報告第1号 令和2年度教育委員会予算の概要及び事務分掌等についてご説明いたします。1ページから4ページまでの教育委員会主要事業に係る予算の概要につきましては、各担当課長がご説明いたします。

まず初めに、資料の5ページですが、三沢市教育大綱及び三沢市教育施策の方針、6ページからは、教育委員会の組織及び事務局の機構図、8ページからは、各課の組織体制及び事務分掌となっております。

別綴じで、教育施設災害及び事故発生時の対応マニュアルを添付しておりますので、後ほどご覧いただきたいと思っております。

それでは、お手元の資料に基づきまして、教育総務課から順にご説明いたします。No.1からNo.12について、ご説明いたします。

資料の1ページ目をお開き願います。

No.1とNo.4は、図書備品購入のための、継続事業です。これは、小中学校の図書室に配置している図書を購入するものです。令和2年度当初予算額は、小学校分が、260万円となっております。同様に、中学校分が、250万円となっております。昨年度と同額の予算額となっております。

No.2は、プログラミング教育用教材購入のための新規事業です。これは、新学習指導要領に基づくプログラミング教育用教材として、パソコンからのプログラミングで制御できるLEDランプや明るさセンサー、温度センサーなどが搭載されたマイコンボードを、小学校分として220台購入するものです。令和2年度当初予算額は、139万2千円となっております。

No.3は、英語教育用教材購入のための新規事業です。これは、小学校の英語教育指導用教材として、各小学校に1セットずつ、1年生から4年生用の英単語カードと、5年生、6年生用のピクチャーカードを購入するものです。令和2年度当初予算額は、46万2千円となっております。

No.5は、吹奏楽部活動用楽器購入のための継続事業です。これは、堀口中学校吹奏楽部が使用する楽器を購入するもので、これまで計画的に楽器を購入してきているものです。当初予算額は、259万5千円となっております。令和元年度当初予算額との比較では、54万7千円の減となっておりますが、昨年は、第五中学校の楽器を購入したことによるものです。

No.6は、教職員用パソコン借上げのための継続事業です。これは、校務用として教員や学校事務員が使用しているパソコン280台について、昨年から5年リースで契約しており、その1年間分の借上げ料です。当初予算額は977万円となっております。令和元年度当初予算額との比較では、212万4千円の増となっておりますが、昨年度より借上げの期間が長くなったためであります。

No.7は、校務用バックアップサーバー購入のための新規事業です。これは、教職員用パソコンのデータバックアップ用サーバを更新するもので、平成26年度に購入したサーバが、耐用年数5年を経過し、不具合が生じていることによるものです。当初予算額は、269万3千円となっております。

No.8は、小中学校の営繕のための継続事業です。これは、学校施設の建物、付帯設備等が経年劣化・老朽化等により、破損や故障など不具合が生じていることから、修繕や交換等を行うものです。当初予算額は、古間木小学校ブランコ修繕ほか20件で、2,618万2千円となっております。そのうち主なるものをご説明します。

上から3段目の木崎野小学校バスケットゴール改修工事ですが、これは、体育館の天井に設置しているバスケットゴールが、経年により老朽化が著しいため、交換するものであります。

次に上から11段目の第一中学校照明器具改修工事ですが、これは、照明器具の安定器などの劣化が著しいため、普通教室の照明器具を交換するものであります。令和元年度当初予算額との比較では、654万2千円の増となっております。

資料の2ページ目をお開き願います。

No.9は、小中学校施設建築設備等調査及び報告書作成のための新規事業です。これは、建築基準法により、3年に一度、学校施設全般に係る法定点検を行っているのですが、法改正により、建築設備については、毎年、報告するためのものです。当初予算額は、458万5千円となっております。

No.10は、小中学校屋外便所新築のための防衛省補助の継続事業です。これは、屋外便所を設置して、校庭での授業や部活動をはじめ、学校行事など教育活動の円滑な運営を図るため、木崎野小学校のトイレ新築工事と第五中学校に設置するトイレの設計を行うものです。当初予算額は、2,917万1千円となっております。令和元年度当初予算額との比較では、2,807万5千円の増となっておりますが、昨年は、木崎野小学校のトイレ設計業務のみ行ったことによるものです。

No.11は、小中学校暖房設備改修のための防衛省補助の継続事業です。これは、経年により老朽化した暖房用ボイラーを更新する事業で、

令和元年度から令和2年度の2か年で実施中の第二中学校の工事の今年度分、令和2年度から令和3年度の2か年で実施する古間木小学校の工事の今年度分となっております。当初予算額は、1億6,471万9千円となっております。

No.12は、小中学校屋内運動場天井等落下防止対策のための文部科学省補助の継続事業です。これは、地震発生時に落下の危険性のある吊り天井など非構造部材の落下防止対策のため、三沢小学校、三川目小学校、おおぞら小学校3校の体育館の改修工事を行うものです。当初予算額は、1億8,471万1千円となっております。

教育総務課は、以上でございます。

#### ■学務課長

No.13及びNo.14が学務課の担当事業となっております。

No.13は、継続事業で、学校教育支援員についてです。三沢市内の小中学校の通常学級に在籍する特別な支援が必要な児童生徒を支援するための支援員を配置するものです。昨年度との違いは、これまでの特別支援に関わる支援員と学習に関わる支援員を統合しております。さらに英語活動科に関わる支援員、ICT教育に関わる支援員を配置しております。現在50名の学校教育支援員を配置しており、予算は60名分を要求しておりましたので、今後も募集を続けていきます。

今年度より、会計年度任用職員として、総務課の予算となりますので、教育委員会としての予算は、467万1千円の減額となっております。

続きまして、No.14の要保護・準要保護学用品費等援助費です。経済的な理由によって、就学困難と認められる児童生徒の保護者に対して必要な援助を行い義務教育の円滑な実施に資するものです。令和元年度の予算額は、2,272万円となっております。今年度は支給単

価が増額となっておりますが、認定予定者数が減じられることを見通し、88万5千円を減じて、2,183万5千円となります。

学務課は、以上でございます。

#### ■学校教育課長

学校教育課です。当課担当分の2ページ No.15からNo.23までを説明させていただきます。

No.15の総合的学習推進事業は、国際理解教育の講師派遣費、小学6年生全員を対象としたゆめ実現推進事業、いわゆる夢チャレ教室、調べ学習用の教材として使用する新聞購読費等が主なものです。令和2年度の予算額は424万3千円と20万1千円減になっております。これは、外国人連絡相談員の職務を英語教育推進事業で実施する外国コーディネーターの職務に合わせて会計年度任用職員として採用することに伴い外国人連絡相談員としての謝礼が不要となったことが主な理由です。

No.16の外国青年招致事業は、中学校の外国語指導助手（ALT）の配置や英会話力向上・異文化理解のための諸事業の実施が主な内容となっております。予算額は、昨年度から78万4千円減の851万9千円となっております。これは、5年目のALTが任期満了で退職し、新任のALTとなるため、人件費等が安くなることによるものです。

No.17の英語教育推進事業は、国の教育課程特例校の指定を受け、全小学校で1年生から実施している英語活動科授業実施のための英語指導助手（AET）の配置、小学生対象のジュニアイングリッシュデイ、中学生対象のイングリッシュキャンプの開催、中学3年生対象の英語検定料の補助が主な内容となっております。予算額は、235万円増額の1,340万1千円となっております。これは、文部科学省の学習指導要領の全面実施に伴い、小学校5・6年生の授業が70時間に増えAETの謝礼が増

額となること、外国人連絡相談員を外国コーディネーターとして変更し、会計年度任用職員として採用するための人件費の増額、また、これまで中学校3年生のみであった英語検定の助成を2年生まで拡充するための増額が主な理由となっております。

No.18の学校教育活動支援費は、教師の指導力向上のため、年2回理数教育研修講座や研修主任研修講座等各種研修会の実施、全小中学校で、校外体験学習事業の実施などの負担金の補助が主な内容となっております。令和2年度の予算額は元年度より4万1千円増の999万7千円となっております。これは、各中学校へ部活動支援員を昨年8月から配置しておりますが、今年度はこれを継続し、年度当初から活用できるようにするため、当初予算に計上したことによるものです。

No.19の豊かな心を育てる生徒指導活動費は、心の教室相談員、スクールソーシャルワーカーの配置・派遣、三沢市いじめ防止対策審議会開催に係る費用が主な内容となっております。令和2年度の確定額は899万6千円と197万6千円増となっております。増額は、現在、心の教室相談員1名を増員するための費用及び心の教室相談員、スクールソーシャルワーカーを会計年度任用職員とするための人件費増額等によるものです。

No.20の教育支援・特別支援費は、小中学校の障害を有する児童生徒の教育措置、特別支援教育理解啓発研修会の実施、特別支援教育関係の教材等の購入等が主な内容となっております。令和2年度の予算額は128万7千円と13万2千円増となっております。これは、教育支援委員会を開催する際の医師を増員するための報酬等の増額によるものです。

No.21の指導費は、指導主事の資質向上のための視察研修や会議等への参加、学校教育への指導や支援、学校教育指導の方針と重点という教師用指導書の作成・配布、児童生徒の学力把

握のための諸検査実施などが主な内容となっております。令和2年度の予算額は843万2千円と72万6千円増となっております。これは、学習指導要領の全面实施に伴って、今年度から小学校の教科書が新しくなったため、その教師用指導書(下巻)の購入のための増額となっております。なお、上巻につきましては、昨年12月議会に補正予算要求をいたしました。

No.22の教育相談室設置費は、教育相談員2名、適応指導員3名で、悩みを持つ児童生徒の相談活動や不登校児童生徒の適応指導業務を実施しております。予算額は968万5千円減の32万円となっております。これは、今年度から教育相談員及び適応指導員が会計年度任用職員となり、総務課の予算とすることになったため、人件費が減額となったものです。

No.23の教育バス購入事業は、新規の事業です。子供たちの郊外での教育活動に活用するため、教育バス購入に必要な予算額は3,971万円となりました。

学校教育課は、以上でございます。

## ■生涯学習課長

生涯学習課は、所管事業のNo.24からNo.32までのうち主な事業3件についてご説明させていただきます。

初めに、No.25の市道姉沼2号線遺跡発掘調査事業でございます。道路改修事業に伴い記録目的調査を平成29年度から8年計画で進めており今年度は4年目となります。予算額は1,696万9千円となり、うち1,440万円は国庫補助金でございます。

次にNo.26の学校支援活動推進事業でございます。平成29年9月からスタートいたしました地域学校協働活動事業であり、市内12の小中学校に、あわせて14名の地域コーディネーターを推薦して頂いております。今年度もこれまで以上に地域との関りを進めながら、文部科学省よりコミュニティスクール導入に向け

た具体的な取り組みを行うことが要件とされており、予算額は、232万7千円となり、うち155万1千円は県補助金でございます。

次に、No.28の図書館費でございます。株式会社図書館流通センターによる指定管理のほか、読書通帳、障がい者図書貸出サービスの充実、今年度は図書消毒機を導入し安全安心なサービスを行います。予算額は5,770万2千円となっており、うち1,300万円は国庫補助金となります。

生涯学習課からは以上でございます。

### ■学校給食センター

学校給食センターは、No.33になります。

通常の運営業務の予算措置となっておりますが、給食日数は、205日で前年度より3日増えますが、対象児童・生徒数は3千142人で前年度より、102人の減となり、運営費としては、3億3千435万1千円で前年度より61万5千円の減となりました。

なお、今年度は応援メニューとして、運動会や中体連また受験時の計3回、加算分を別途徴収しないで、質と量をアップした特別給食の提供を予定しています。

学校給食センターは、以上でございます。

### ■富田教育長

ありがとうございます。

それでは、各課長からご説明いただきました事について、委員の皆さんからご質問等ございますでしょうか。

### ■相沢委員

23番の教育バスの購入ですが、バスはどのようなバスですか。サイズとか規模を教えてください。また新車ですか。

### ■教育総務課教育総務係長

私の方で、学校教育課のバス購入手続きのお

手伝いをさせていただいておりますのでご説明します。サイズの的には、現在ある大型バスと同様で42人乗りのバスの新車です。今ある大型バス3台のうち、1台を更新するものです。

### ■立花委員

以前バスの購入を計画した時には、バスの製造が間に合わないとのことでしたが、今回の購入は確定ですか。

### ■教育総務課教育総務係長

メーカーに確認しましたところ、今は需要が落ち着いているとのことです。更に新型コロナウイルス感染症の影響で、全国的に注文がキャンセルされており、在庫がだぶついている状況で、当初の予定よりも早めに納品できると考えております。

### ■黒沢委員

1ページの8番、営繕事業についてです。毎年のことですが、予算要求額より少ない額で確定とのことですが、子供たちの安全確保の点で、緊急を要する安全対策に影響ない状況なのか、令和2年度は、この予算で賄えるのかを確認したいです。

### ■教育総務課長

営繕事業の項目としては、20件ほどの予算が組まれています。点検等で指摘された部分は、予算が確保されていますが、緊急時の営繕について、優先度を考えながら予算を確保していきたいと考えております。

### ■富田教育長

限られた予算ではありますが、これでも担当は頑張ってくれて昨年度よりは予算が確保されています。営繕事業については、今後も長期的な計画を立てて行っていく予定です。

本江委員からも何かございますか。

## ■本江委員

13番の学校教育支援員のところですが、予算的には、まだ募集できるとのことですが、人材確保の見通しとしてはどうでしょうか。

## ■学務課長

現在も随時募集しておりまして、4月にも1名の応募があり既に任用しております。これからも予算の範囲内で募集していきますので、なんとか配置が見込まれると考えております。

## ■立花委員

新型コロナウイルス感染症の影響で、大きな行事等も中止になるような状況にありますが、その時にその予算を他の事業に流用できるのかを確認したいのですが。

## ■教育総務課長

今回の新型コロナウイルス感染症の影響により、色々な対策が検討されておりますが、例えば緊急的な物資などの購入が必要になると思いますので、同じ事業費、同じ費目など使える予算については、必要予算を見込み優先度を確認し、市の財政担当に相談しながら考えていきたいと思っております。

## ■立花委員

その時は、財政課に改めて相談するのが原則なのですね。

## ■教育総務課長

はい、そうです。別な事業に使う場合は、相談するのが原則です。

## ■富田教育長

せっかくいただいた予算ですので、委員会の中でも、色々と事業の見直しを図っていく必要がありますので、市の財政のルールもあります。が有効活用していくことを考えておりました。

その他、ございませんでしょうか。

(「なし。」と声あり)

それでは、ないようですので、報告第1号、令和2年度教育委員会予算の概要及び事務分掌等についての報告は終わりいたします。

---

## ○日程第6 その他

### ■富田教育長

続いて、その他に移ります。

委員にお知らせする事項をお手元に配付しておりますので、教育総務課から、お願いします。

### ■教育総務課長

それでは、お手元の資料に基づきまして、教育総務課から報告いたします。

最初に、新入学児童への寄附についてです。

1件目は、楽天ゴールデンイーグルス株式会社楽天球団より、楽天ゴールデンイーグルスキャップ 420個を寄附していただきました。

2件目は、日本マクドナルド株式会社より、マクドナルド安全笛 450個を寄附していただきました。

3件目は、株式会社青森テレビより、防犯ブザー(じん子ちゃんブザー) 420個を寄附していただきました。

4件目は、三沢地区交通安全協会より、ランドセルカバー 420枚を寄附していただきました。

5件目は、株式会社三沢警備保障より、いかのおすし下敷き 420枚を寄附していただきました。

次に市内小中学校への寄附についてです。

1件目は、興和ビルメンテナンス株式会社より、弱酸性電解水(環境にやさしい殺菌剤)を各小中学校へ20リットル寄附していただきました。

2件目は、株式会社中屋敷建設より、ステビ

アキング(有機肥料)を各小中学校へ100キロ寄附していただくことになっております。

以上でございます。

#### ■学務課長

学務課からは、2ページ目ですが、市内小中学校の児童生徒数についてお知らせいたします。

今年度3月5日時点での在籍予定人数は、小学校2,045人、中学校は1,084人、合計3,129人となります。

その後、転入・転出がありまして、最新は、4月7日に集計したものでは、合計が3,147人で、昨年度より、18人増えています。

以上でございます。

#### ■学校教育課長

3月は新型コロナウイルス感染症により市内小中学校では臨時休業の措置をとっていましたが、4月7日に全学校で無事に入學式・始業式を終えて、教育活動を開始しましたことを報告します。

新型コロナウイルス感染症対策については、4月2日に第6回臨時校長会を、4月8日に第7回臨時校長会を開催し、資料に記載しております内容について協議しましたので、最新の内容をお知らせします。

感染症対策については、現時点で最新である、文部科学省より示された令和2年4月1日改訂版「新型コロナウイルス感染症に対応した臨時休業の実施に関するガイドライン」及び4月3日時点「新型コロナウイルス感染症に対応した教育活動の再開等に関するQ&A」、並びに県教育委員会から示された、4月9日改訂「県立学校版新型コロナウイルス感染症Q&A」に従って実施しています。

これらを基に、各校の規模等に応じて対策をとることとし、具体的に各校でとっている対策を保護者へ文書等を通じて、お知らせしていま

す。

また、健康診断等は一学期の実施を見合わせる。4月の授業参観、一学期の運動会を見合わせることを確認しました。

加えて、学校教育課に関する事業については、東部上北教科研修会の中止、一学期の計画訪問の延期、4月の各種研修会・総会等の規模を縮小しての実施や中止を行い、感染症拡大の防止とともに学校の先生方ができるだけ児童生徒と関わる時間や授業に集中する時間をとることができるようにしました。

教育活動の開始後、状況が変化しておりますが、現時点での動きは、授業については通常どおり、部活動・スポーツ少年団の活動については、平日は1時間程度、休日の活動は無しとしています。

今後も三沢市周辺の感染の状況を確認しながら、児童生徒の健康及び学びの保障ということを考慮して教育活動の実施、臨時休業の措置を検討して参りたいと思います。

説明は以上でございます。

#### ■富田教育長

その他、各課から報告等ございませんでしょうか。

それでは、ただ今の、報告に対し、委員からご質問等ございますか。

#### ■相沢委員

今、学校教育課からは、学校に関する新型コロナウイルス感染症対策について報告がありました。市民の皆さんに関する生涯学習関係の例年のイベントなどの開催については、方向性が決まっているのですか。今のところは、延期という形になりますか。わかる範囲で、教えてください。

#### ■生涯学習課長

公会堂や図書館、歴史民俗資料館は、今のと

ころ、4月20日までとして、児童生徒の利用制限を行っておりますが、今の状況を考えますと、5月のゴールデンウィーク明けまで続く予定でございます。

また、市民の方が主催する活動や行事等は、主催者側で自粛ということで、中止の状態になっております。

今後、市主催の行事などは、皆様と検討し開催して参りたいと思っております。

### ■富田教育長

その他、ございませんでしょうか。

(「なし。」と声あり)

それでは、ないようですので、その他については、終わります。

最後に各委員から何かございましたらお願いします。

### ■本江委員

色々と細かいところまで事業の説明をしていただいております。予定通りに事業が進むことを祈っておりますが、子供たちが楽しみにしている行事や先生方の研修会なども沢山あると思いますので、実施できますように願うばかりです。このまま進んでいただければありがたいと思っておりますので、よろしくお願いします。

以上です。

### ■黒沢委員

新型コロナウイルス感染症対策に関しては、臨時校長会をとおして、準備を重ねて取り組んでいるかと思いますが、行事の中止が重なることになりまますので、子供たちは、きっと不満に思っているながらも、現状を受け止め、先生方の姿をみながら自制していると思います。

ただ、保護者の方にとっては、始まりの学年や終わりの学年にお子さんがある場合は、色々な思いがあり、叶えられない思いを学校側へぶ

つけてくることもあるかと思えます。不安感はその家庭で違いますので、これまでもその思いに丁寧に対応していただいておりますが、今後も対応をお願いします。

入学式も開催できましたので安心いたしました。

今後もよろしくお願いします。

### ■相沢委員

私も、新型コロナウイルス感染症については、現状を踏まえ、今後を考えますと、色々な制限があり思うようにいかないのですが、三沢市は三沢市として、地域の現状を踏まえて、出来ることを計画して、継続していくということが大事であると思います。学校は昨年度末に突然お休みしなくてはならない事態になりましたが、新年度は、今のところほぼ通常通りに授業ができるようになりました。安心安全を踏まえながら、できることを考えて進めていただきたいと思います。

給食センターでは、今年度は、行事に合わせた運動会メニューや受験時の特別メニュー等を考えているということでした。そのようなことも子供たちにとっては楽しみの一つになりますので、また更なる工夫を全体で考えて、新しく良いものにしていただきたいと思います。

以上です。

### ■立花委員

先ほど確認を忘れたのですが、スクールバスは、おぞら小学校と三沢小学校で利用していると思いますが、それも一つの集団になるかと思えますので、どのような対応になっているのか確認をお願いします。

また、消毒用のアルコール液については、学校では十分に足りているのでしょうか。

### ■富田教育長

私の方から、説明いたしますが、消毒液につ

いては、学校では大体養護教諭が、年に3回ないし4回位にまとめて購入するのが一般的で、ある程度ストックしております。前回の校長会では、まだストックしている消毒液はあるが、いつまで続くのか先が見えない状況なので、使うペースについては不安であるというような情報がありました。

教育委員会の予算でも消毒液を買って学校に配っておりますので、現在は不足していませんが、先行きが見えないのが大変不安です。

この間にご寄附いただきましたが、不足してきた場合に購入できるのかを確認しておるところであります。

#### ■立花委員

スクールバスについても、きちんと対応するように確認をお願いします。

#### ■学校教育課長

スクールバスについては、集団が密にならないように、空いている席に移ったりするように対応しております。また、学校についても、様々な工夫しております、大きい学校は空間が取れませんので、例えば、2クラスの学級を給食の時にはマスクを外すので、3クラスに分けるとか、朝会の時は、体育館に集合せず、放送するとかなどの工夫をしており、保護者にわかるよう通知をしておりました。

以上でございます。

#### ■立花委員

これからも緊急の事態が起こりうると思いますので、教育委員会でも現場に混乱を起こさないような処置をお願いします

#### ■富田教育長

その他、ございませんでしょうか。

(「なし。」と声あり)

以上で、日程は全て終了いたしました。

これを持ちまして、4月定例会教育委員会を閉会いたします。

5月定例会の日程ですが、5月25日 月曜日 午後2時に開催したいと考えておりますがいかがでしょうか。

(「異議なし。」と声あり)

ご異議がございませんので、5月定例会は、5月25日 月曜日 午後2時からといたしますので、よろしく願いいたします。

---

閉会 14時23分

#### ■会議録署名者

教育委員 立花 肇

教育委員 相沢 靖恵

書記 今村 多美代